

第61回下水道研究発表会 口頭・ポスター発表部門審査結果

令和6年7月30日から8月1日の3日間、タイム24ビルで開催いたしました「第61回下水道研究発表会」口頭・ポスター発表部門において、口頭発表担当座長ならびに下水道研究発表会企画運営委員による審査の結果、口頭・ポスター発表部門の最優秀賞、優秀賞が決定しました。受賞者は次のとおりです（敬称略）。

なお、表彰式については、来年6月に開催いたします本会定時総会で行います。

○日本語口頭発表部門

【最優秀賞】（50音順）

福岡市 深瀬 優花

「下水処理場流入汚水への海水混入調査手法について」

三菱電機（株） 吉田 航

「窒素除去と省エネを両立するA I曝気量制御技術の窒素・りん除去特性」

【優秀賞】（50音順）

東京都 金崎 隆宏

「透析医療機関からの排水に由来する問題とその解決のための取組」

東京都 本郷 侃

「排水設備業務へのD X導入」

○英語口頭発表部門

【最優秀賞】

(株) N J S 鬼木 哲

「Study on Reuse of Treated Wastewater and Sewage Sludge in Jericho, Palestine」

○日本語ポスター発表部門

【最優秀賞】

水ing（株） 仲田 弘明

「スマートフォン顕微鏡を用いた活性汚泥の生物相観察」